|  |
| --- |
| 2025年7月第1週【7/4発行】　模範解答　　中学生用教材　 佳子様、ブラジルを公式訪問／to不定詞の副詞的用法（目的を表す） |

教材のダウンロード期限について

毎週金曜・朝7：00に「ニュース教材を発行しました」のお知らせメールを全ての購読者様にお送りしています。
そのメールで「できるだけ3週間以内に教材をダウンロードして下さい。期間内にダウンロードできなかった場合は、
お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」とお願いをしています。

万が一メールが届いていない方は、tsubaki.yuki1229@gmail.comにお問い合わせください。

また、Instagramでも、毎週金曜にお知らせを出しているので、フォローをお願いします。

★椿由紀　Instagram　 <https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/>

この教材の使い方

（１）教材はWordとPDFでリリースします。Wordファイルはお好きなように加工してください。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ差し替え、加筆修正、イラストや写真を加えるなど、自由です。

（２）「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。

（３）毎回、スペルや文法ミスがないか細心の注意を払っていますが、それでも間違いを発見した場合、後日HPに訂正版を出しています。

申し訳ありません。もしミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。

（４）全ての教材に暗唱文（重要な文法、使える表現を含むキーセンテンス３～５文）を付けています。「夢タン」の著者の木村達哉先生のセ

ミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道」と教えていただいたことをヒントに、２０２１年から始めました。文を暗唱してから

ニュースを読んでも、ニュースを読んでから仕上げに暗唱しても良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事・動画

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20250609_10/>

<https://www.asahi.com/ajw/articles/15843066>

<https://japannews.yomiuri.co.jp/society/imperial-family/20250604-259446/>

<https://www.ntv.co.jp/englishnews/articles/2021960o1efp6l7tza4f.html>

<https://jen.jiji.com/jc/i?g=eco&k=2025061700980>

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20250608_09/>

<https://www.asahi.com/ajw/articles/15831123>

<https://english.kyodonews.net/news/2025/06/6fee4c28b0e3-japans-princess-kako-leaves-for-brazil-to-mark-130-years-of-ties.html>

<https://apnews.com/article/princess-kako-lula-brazil-meeting-3aed4fbbfb06cd521d5d6d5eeb0c541e>

1ページ

Q1　For two weeks, from June 4 to 18, 2025.

Q2　She had visited Austria, Peru, and Greece.

Q3　(1)日本とブラジルの親善を深めるため (2)ブラジルに住んでいる日系ブラジル人に会うため。

Q4 To study the history of Japanese people who moved to Brazil.

Q5　To work on coffee farms.

★別解：Because they were looking for jobs and a better life. / Because Japan was poor, and it was hard to find work. / Because Brazil needed workers for coffee farms, so many Japanese went there to work and live. / Because the Japanese government encouraged people to go to Brazil. など

Q6　They worked on coffee farms and later started farms or small businesses.

Q7　About two million do.　　　　　　　　　　Q8　She met President Lula.

Q9 Corcovado Hills and Iguazu Falls

Q10「遠く離れていても心は近いと感じる。これからも親しき友人でいたい」と話した。

２ページ

Q11（自由回答例）

★I want to visit Iguazu Falls because I love nature and want to see the beautiful waterfall.

★I want to visit Corcovado Hills, because the statue of Jesus Christ is a symbol of Rio de Janeiro. I want to take a picture there.

Q12　（自由回答例）

To answer your question:　Yes, the Japanese royal family is popular in Japan.
Many people respect them, and we often see news about them on TV.
Princess Kako is especially popular among young people because she is friendly and cute.
Princess Aiko is popular, too.

By the way, I want to learn more about your country.

1. What is the most popular traditional food in Brazil?
2. What places do you recommend visiting in Brazil?

そのほかの質問として、

★Why is Brazil’s national soccer team so strong?

★Have you ever been to Rio de Janeiro carnival?

3ページ

１　1. to learn(study) 2. to work 3. to meet 4. to see 5. to enjoy 6. to celebrate

２　並べかえ文 解答

1. She went to senior centers to talk with elderly Japanese-Brazilians.
2. She met President Lula to talk about friendship between two nations.
3. The children sang songs to show their thanks.

３　作文例（25〜35語）

1) I want to meet Taylor Swift because I love her music. She is a great singer and her songs make me happy when I feel sad.

2) I want to visit Kyoto. I want to see old temples, eat Japanese sweets, and wear a kimono with my family.

指導の手引き（小学生・中学生　共通）

このたびの「佳子内親王殿下によるブラジル公式訪問」の英語ニュースを、生徒さん達がブラジルという国を学ぶ絶好の国際理解教材にしたいと考え、作成しました。

 **◇ 地理的な理解を促す授業を**

まずは地球儀や世界地図を用いて、ブラジルの位置を確認しましょう。南半球に位置する広大な国であること、面積の大きさを視覚的に示すことで、生徒さん達の興味を引き出すことができます。また、佳子様が訪問された「コルコバードの丘」や「イグアスの滝」といった名所の写真・動画を見せてあげると、より強く印象を残すことができると思います。

 **◇ 日本とブラジルの深いつながり**

今年は日本とブラジルの国交樹立130周年という節目の年だそうです。両国は地球の反対側に位置し、物理的な距離は離れているものの、歴史的には深い絆があります。明治時代、多くの日本人がブラジルへと移住し、現在ではブラジルに世界最大の日系人社会が築かれています。こうした背景は、国際理解教育の中でも極めて重要な要素となるでしょう（※中学生向け教材で詳述）

* 時間があれば、こちらの過去のニュース動画も、授業でご活用ください。

|  |  |
| --- | --- |
| QR コード  AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。 | リオのカーニバル　　椿由紀のやさしい英語ニュース［2024年2月のニュース教材］<https://www.youtube.com/watch?v=PUA6XJTBXeQ> |

**◇ 日系人コミュニティへの敬意を込めて**

今回の佳子様のご訪問は、日本とブラジルの国際親善にとどまらず、「日系ブラジル人コミュニティとの絆を深める」という大きな意味をもって行われました。ブラジルは、世界最大の日本人移住者の子孫が暮らす国。佳子様のご訪問は、そうした方々への敬意と感謝を示す、貴重な機会となりました。

 **◇ 歴史の学びと子どもたちの感受性**

中学生に尋ねたところ、明治期のブラジル移住については学校の歴史授業で学ぶとのこと。

私が作成した「小学生用の1分ニュースYouTube動画」で引用させていただいた下記のポスターも、「教科書で見たことがある」と話していました。

🔗 [https://www.ongtrabras.org/2010/02/09/ブラジル移住の歴史/](https://www.ongtrabras.org/2010/02/09/%E3%83%96%E3%83%A9%E3%82%B8%E3%83%AB%E7%A7%BB%E4%BD%8F%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2/)

中学生たちは、「明治時代の日本は貧しくて、人々は生きるために異国へ渡らなければならないほど、追い詰められていたけど、ブラジルに移住した後も、労働はつらいし、差別があったりして、厳しかったんでしょうね」と、真剣な面持ちで語ってくれました。

**◇ 日系ブラジル人の友人からのメール**

個人的な話ですが、私には大切な日系ブラジル人の友人（横浜在住）がいます。
15年近く前に、中国語勉強サークルで知り合って友達になり、今でも時々、コーヒーを飲みながら話します。
（彼はブラジルで生まれ育ち、18才で日本にやってきて、今も日本に住んでいます。日本人の奥さんと結婚し、

3人のお子さんのパパで、ポルトガル語と日本語はもちろん、英語とスペイン語も流ちょうに話す頭の良い人です。
IT系の会社に勤めており、週末は琉球空手の道場で師範をしています。）

彼はよく、「ぼくの故郷、ロンドリーナではね…」と誇らしげに自分の国のことを語ってくれます。
彼と出会う前まで、ロンドリーナという町の名前を聞いたことが一度もありませんでしたが、

今回、佳子様が訪問された都市の中にロンドリーナも含まれていたので、私は感激し、思わず彼にメールを送りました。すると、10分後に、下記の返事が返ってきました。

彼の許可をもらって、ここにそのお返事を載せさせていただきます。勉強になる情報ばかりでした。
（生徒さんたちにも見せてあげてください）

メールの最後に、

Oh Sorry… too long history lol　　　　　あぁ、ごめんね・・・長く歴史を話しすぎちゃった（笑）

と書かれていますが、彼は、私とコーヒーを飲みながら話している時も、ブラジルについて話し始めると、止まりません。

メールの文から、佳子様の公式訪問に対する、彼の感激が伝わってきます。

日系ブラジル人の方々にとっては、皇室の方々が来て下さることは、素晴らしい誇りなのだな・・・と改めて感じました。

※ちなみに、日系ブラジル人で、日本語を流ちょうに話せる彼が、なぜ私には英語で話したり、英語でメールを送ってくれるかと言うと、「英語の方がラクだから。特に、日本語の読み書きは、漢字が難しい」そうです。

|  |
| --- |
| Yes! She visited my hometown and met my family there because we’re part of the Japanese community in Brazil. I met Prince Akishino when I was sixteen, and when I was six, my father met the father of the current emperor, now Emperor Emeritus Akihito. My father was the mayor and effectively the elder of our immigrant community—our town is famous for its Japanese migration history. What a coincidence: a Japanese friend of mine served on the princess’s security staff. He’s from Yokohama and went to Brazil to work at the Japanese consulate there.It’s a customary protocol for members of the imperial family—whether emperor, empress, or prince/princess—to visit Brazil every ten years to express their gratitude, since only Brazil and Peru supported Japan before and after the war. During the Russo-Japanese War, Japanese immigrants in Brazil sent food and money back to Japan to help, as Brazil was prosperous from its coffee and sugar industries.Oh Sorry… too long history lolThe princess visited a Japanese immigration museum that my father inaugurated as immigration leader. |